

Adaptec

クイック・スタート・ガイド

Adaptec

クイック・スタート・ガイド

IBM

第 1 版 (1998 年 9 月)

原 典 :

Adaptec Quick Start Guide

発 行 : 日本アイ・ビー・エム株式会社

担 当 : ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 1997.9

©Copyright International Business Machines Corporation 1996. All rights reserved.

Translation: ©Copyright IBM Japan 1997

目次

第1章 Adaptec EZ-SCSI 4.0 早見表	1
システム要件 (完全インストールの場合)	1
クイック・スタートに関する手順	1
Windows 95 または Windows NT	2
トラブル・シューティングに関するヒント	2
SCSI デバイスのトラブル・シューティング	2
Windows 95 のトラブル・シューティング	3
DOSフォーマット・ユーティリティ	5

第1章 Adaptec EZ-SCSI 4.0 早見表

重要

本製品では Windows NT 4.0のみをサポートします。従って、それ以外のオペレーティング・システムに関する記述は無視してください。

Adaptec EZ-SCSI(R) 4.0. によろこそ。Adaptec EZ-SCSI は、SCSI デバイスを Windows 95 および Windows NT で最も効果的に使用するために必要な事柄を提供します。

Adaptec EZ-SCSI Windows アプリケーションに関しては、そのオンライン・ヘルプを参照してください。この Quick Reference を使用し、Adaptec EZ-SCSI システム要件およびインストール手順について学んでください。簡潔なトラブル・シューティング情報および Adaptec EZ-SCSI に含まれるフォーマット・ユーティリティーに関する説明も含まれています。

システム要件 (完全インストールの場合)

- o 最低 4 MB のメモリー、10 MB の空きディスク・スペース、および3.5 インチ・フロッピー・ドライブを備えた 386 ベースの PC 以上。
- o ASPI 適合型 SCSI ホスト・コントローラーおよび CD-ROM ドライブ
- o Microsoft Windows 95, Windows NT バージョン 3.51 以降

クイック・スタートに関する手順

本製品では、2940U2W SCSI アダプターが PCI スロットの1 つに標準装備されています。以下のセクションのいずれかにある、ユーザーのオペレーティング・システム・ソフトウェアに関する手順に従ってください。

Adaptec EZ-SCSI をインストールした後、SCSITutor を実行して、SCSI の機能に関してさらに理解されることをお勧めします。

Windows 95 または Windows NT

新しいコンピューター・システム上に Windows 95 または Windows NT をインストールする場合は、最初は SCSI CD-ROM ドライブにアクセスできないことがあります。(通常は、Windows 95 および Windows NTは、CD-ROM ディスクからインストールします)。CD-ROM ドライブにアクセスするためには、DOS で DOS Quick Start 手順に従ってください。次にコンピューターをリブートし、以下の指示に従ってください。

1. Windows 95 または Windows NT バージョン 3.51 以降をインストールし、立ち上げます (ブートします)。
2. サポート CD を CD-ROM に挿入します。
3. 「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」を選択します。
4. d:\ibmsetup と入力します。ここで、d は CD-ROM ドライブ文字です。次に OK をクリックし、Enter を押します。
5. 画面に現れる指示に従います。

トラブル・シューティングに関するヒント

SCSI デバイスのトラブル・シューティング

新しくインストールされた SCSI ディスク・ドライブ、CD-ROM ドライブ、およびその他のデバイスが正しく動作しないように思われる場合には、このチェックリストを参照してください。

- o ホスト・コントローラーの資料に記述されているように、終端が SCSI バス上の全デバイスについて正しく設定されていること確認します。

- o コンピューター内の各デバイスが同一の割り込み (IRQ) または DMA チャンネルに設定されないようにします。

- o 外部および内部 SCSI デバイスおよびホスト・コントローラーを接続するケーブルが、確実に接続されていることを確認します。また、ピン 1 の向きが内部ケーブルに関して正しいことも確認します。さらに詳しいことは、ホスト・コントローラーの資料を参照してください。

o ホスト・コントローラーに接続された各 SCSI デバイスが別々のSCSI ID を持つようにします。

o CD-ROM ドライブおよび他の SCSI デバイスが、電源に接続されていること、またオンになっていることを確認します。

Windows 95 のトラブル・シューティング

Q. ミニポート・ドライバーとは何か、またホスト・コントローラーのミニポート・ドライバーが正しくインストールされていることをどのようにして確認するか?

A. ミニポート・ドライバーは、Windows 95 および Windows NT によって使用される新しい種類の 32 ビット保護モード・デバイス・ドライバーで、ホスト・コントローラーおよび他の種類のデバイスを制御するためのものです。Windows 95 および Windows NT には、さまざまなタイプの SCSI ホスト・コントローラーのためのミニポート・ドライバー・セットが含まれています。ホスト・コントローラーがすでにインストールされている場合には、Windows 95 および Windows NT のインストール時に、ホスト・アダプター・ミニポート・ドライバーは自動的にインストールされ、構成されます。Windows 95 が稼働しているシステム内にドライバーが正しくインストールされるようにするためには、コントロール・パネルを開き、システムをダブルクリックし、そして デバイスマネージャ タブをクリックします。次に SCSI コントローラ アイコンをダブルクリックします。システムにインストールされている SCSI ホスト・アダプターのモデル名が表示されます。

Q. デバイスマネージャ の下に SCSI コントローラ アイコンがない場合、あるいは、ホスト・コントローラーのモデル名が デバイスマネージャ の下に現れない場合はどのようにするか?

A. SCSI コントローラ アイコンまたはホスト・アダプターのモデル名が現れない場合には、コントロール・パネルをオープンし、ハードウェア アイコンをダブルクリックします。ハードウェア ウィザード の 2 番目の画面で Yes を選択して、Windows にホスト・コントローラーを探索させます。

Windows がアダプター・コントローラーを検出をしない場合には、ハードウェア ウィザードを再度実行します。このときは、ウィザードの 2 番目の画面で No を選択し、次の画面で SCSI コントローラを選択します。ユーザーのホスト・コントローラーの名前が現れたら、それを選択します。

SCSI ホスト・コントローラーの名前が現れない場合には、Windows 95 CD-ROM にそのミニポート・ドライバーがある可能性があります。以下のステップに従います。

1. Windows 95 CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れ、ハードウェアウィザードを実行します。

2. 2 番目の画面で No を選択し、その次の画面では SCSI コントローラを選択します。

3. ディスク使用ボタンをクリックし、次に Browse ボタンをクリックします。

4. CD-ROM の ¥drivers¥storage ディレクトリーを探し、SCSI ホスト・コントローラーの名前を選択します。

Q. 黄色の感嘆符または赤の X がホスト・コントローラーの前のデバイス・マネージャ に現れた場合はどうするか？

A. これは何らかの資源問題が存在することを意味します。最初に、コンピューター内に実際にインストールされていないホスト・コントローラー名が現れるかどうかを確認します。もしそうであれば、その名前を選択して 削除 (Remove) を選択します。ホスト・コントローラー名の前に赤色の X が現れる場合は、直前の質問/回答で説明されているように、SCSI コントローラーの下の全ホスト・アダプターを除去し、ハードウェアウィザードを実行します。ホスト・コントローラー名の前に黄色の感嘆符が現れる場合には、ドライバーが使用する資源がハードウェアによって使用される資源と一致しない可能性があります。ホスト・コントローラー名をダブルクリックし、リソース タブをクリックします。手動設定ボックスを選択し、また資源 (割込み要求、直接メモリー・アクセスなど) を編集し、それらがホスト・コントローラーによって使用されるものと一致するようにします。依然として問題が残る場合は、ホスト・アダプターとコンピューター内のその他のハードウェアとの間にハードウェア資源衝突が存在する可能性があります。これはハードウェア資源設定値を変更することによって修正可能です。(ハードウェア資料を参照してください。)

Q. ホスト・コントローラーの変更またはアップグレードを行う場合には、何を実施すればよいか？

A. 1. コントロール パネルをオープンし、システム をダブルクリックし、そしてデバイス マネージャ タブをクリックします。

2. SCSI コントローラー アイコンをダブルクリックし、旧ホスト・コントローラーの名前を選択し、そして 削除 をクリックします。

3. コンピューターの電源を切り、現在インストールされているホスト・コントローラーを物理的に取り外します。

4. ハードウェア資料の手順に従い、新しいホスト・コントローラーを取り付けます。

5. コンピューターの電源を入れます。新しいホスト・コントローラーがプラグ・アンド・プレイをサポートする場合は、Windows は自動的にそのインストールと構成を行います。そうでない場合、ハードウェア ウィザードを実行して、新しいドライバーを必ずロードします。

Q. Windows 95 を使用している場合、config.sys および autoexec.bat ファイル内に Adaptec 実モード ASPI ドライバーおよび mscdex に関する行が必要ですか？

A. 通常は、これらの実モード ASPI ドライバーを使用する必要はありません。何故ならば、新しい Windows ミニポート・ドライバーはほとんどの SCSI ホスト・コントローラーおよび SCSI デバイスをサポートするからです。しかし、以下のいずれかが当てはまる場合

は、ドライバーをロードする必要があります (CD-ROM ドライブを使用する場合には mscdex が含まれる)。

- o MS-DOS モードで稼動中。

- o HP 's sjiix.sys などの config.sys または autoexec.bat ベースのドライバーで、スキャナーまたは他の SCSI デバイスを使用している。

- o Windows 95 がサポートしない旧モデルの SCSI-1 CD-ROM ドライブを使用する。

- o CD-Recorder ドライブを使用する (しかし、一部の新しい CD-Recorder ドライブ・モデルは、組込み Windows ミニポート・ドライバーを使用することができます)。

Adaptec EZ-SCSI DOS ドライバーをインストールするには、スタート ボタンをクリックし、MS-DOS モードでコンピュータを再始動するを選択します。DOSプロンプトが現れたら、DOS に関するクイック・スタートの指示に従います。

Q. 自分の CD-ROM ドライブが Windows 95 では正しく動作しない。

A. 一部の SCSI CD-ROM ドライブの旧モデルは、組込み型 Windows 95 CD-ROM ドライバーと互換性がありません。以下を実施して CD-ROM ドライブに関するサポートを追加することができます。

1. スタート ボタンをクリックし、「MS-DOS モードでコンピュータを再始動する」を選択します。

2. DOS プロンプトが現れたら、DOS に関するクイック・スタートの手順に従います。

3. Adaptec EZ-SCSI for DOS の実行が完了したら、windows\system\iosubsys ディレクトリーにある cdtssd.vxd という名前のファイルを探し、その名前を cdtssd.sav に変えます。

自分の CD-ROM ドライブが「マイコンピュータ」の下に複数のアイコンとして現れる。

実モードで稼動する mscdex と Windows 95 CD-ROM ドライバー間のマッピングが一致しません。二通りの方法でこれを訂正することができます。

- o autoexec.bat ファイル内の mscdex.exe をロードする行をコメント・アウトします。

- o autoexec.bat ファイル内の mscdex.exe をロードする行中の /Lスイッチを変更し、CD-ROM ドライブにハード・ディスクの次に高い論理ドライブ文字を割り当てるようにします。

DOSフォーマット・ユーティリティー

Adaptec EZ-SCSI には、いくつかの DOS ベースのフォーマット・ユーティリティーが含まれています。

ローレベル・フォーマット・プログラム (**scsimft**): DOS ベースの scsimft ユーティリティを使用し、SCSI ハード・ディスク・ドライブ、取外し可能媒体、Floptical(R) ドライブ、および光磁気ドライブのローレベル・フォーマットを行います。これを使用して、データを格納する前にディスク・デバイスの表面欠陥を走査することもできます。

scsimft を、Windows MS-DOS プロンプトからではなく、DOS プロンプトから実行します。それを実行する前に、フォーマットしようとするディスク・デバイスがホスト・コントローラーに接続されていること、またそれらに電源が入っていることを確認します。次に以下のステップに従います。

1. scsimft.exe があるディレクトリーに切り替え (通常は c:\scsi)、DOS プロンプトで scsimft と入力し、そして Enter を押します。

注:複数の LUN をサポートする SCSI ディスク・デバイスをフォーマットする場合 (たとえば、Iomega の Bernoulli dual multidrive)、コマンド行に scsimft /L と入力します。

2. 最初の画面が現れたら、それを読み、Enter を押して続けます。(いつでも F1 を押すとヘルプが表示されます。)SCSI ディスク・デバイスに関する情報が画面に現れます。

3. 矢印キーを用いて、強調表示バーをフォーマットまたは確認したいディスク・デバイスまで移動し、Enter を押します。

4. 次の画面が現れたら、Format または Verify (ディスクに表面欠陥がないことを検証する) を選択し、Enter を押します。

注意:ディスク・デバイスをフォーマットする前に、重要データをバックアップしてください。ローレベル・フォーマットは、ディスクから全データを消去します。

5. Format を選択する場合は、ディスクのフォーマットが必要かどうかを確認し、その後、ディスク・デバイスがフォーマットされる間、待機します。ディスクが大きい場合には、長い時間かかることがあります。Verify を選択する場合、いつでも Esc を押して検証プロセスを停止することができます。(これはディスクに損傷を与えません。)ユーティリティがディスク上に不良ブロックを検出すると、それらに関する情報を表示します。不良ブロックの再割当てを行い、データがそこに再び格納されるのを防ぐことができます。

6. 必要に応じてステップ 3, 4, および 5 を繰り返し、他のディスク・デバイスのフォーマットまたは検証を行います。終了したら Esc を押して、そこを出ます。

フォーマット・プログラムおよび区画化プログラム (afdisk): DOS ベースの afdisk ユーティリティを使用し、SCSI ハード・ディスク・ドライブ、Floptical ドライブ、および光磁気ドライブの区画化およびフォーマットを行います。afdisk を使用し、DOS および非 DOS 区画をディスク・ドライブから除去することも、また標準ハード・ディスク・フォーマット、OS/2 フロッピー・フォーマット、または DOS/V フォーマットで取外し可能媒体をフォーマットすることもできます。

注: afdisk は、ディスク・デバイスがホスト・コントローラー BIOS によって制御されない場合にのみ使用します。すなわち、ホスト・コントローラーが BIOS を持たない場合、またはその BIOS が使用可能でない場合です。ディスク・デバイスがホスト・コントローラー BIOS によって制御される場合は、DOS fdisk ユーティリティを使用してディスク・デバイスの区画化およびフォーマットを行います。(MS-DOS の資料を参照してください。)

afdisk を、Windows MS-DOS プロンプトからではなく、DOS プロンプトから実行します。それを実行する前に、フォーマットおよび区画化しようとするディスク・デバイスがホスト・コントローラーに接続されていること、またそれらに電源が入っていることを確認します。次に以下のステップに従います。

1. afdisk.exe があるディレクトリーに切り替え (通常は c:\%scsi)、DOS プロンプトで afdisk と入力し、そして Enter を押します。

SCSI ディスク・デバイスに関する情報が画面に現れます。(Target の後ろに現れる番号は、デバイスの SCSI ID です。)

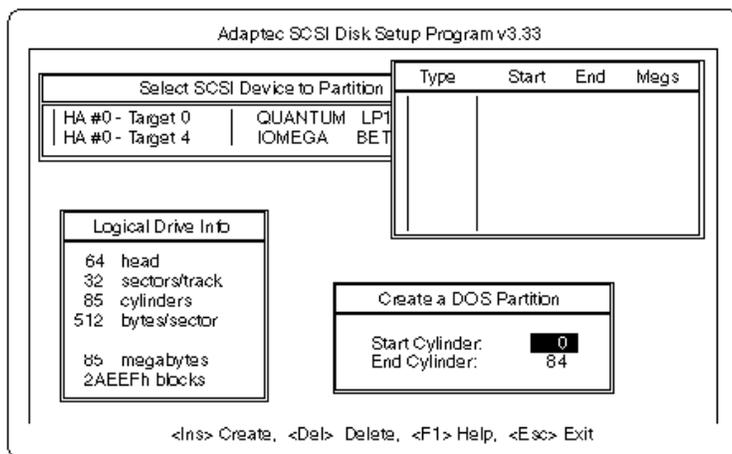
2. 矢印キーを用いて、強調表示バーを区画化したいディスク・デバイスまで移動し、Enter を押します。

o 選択されたディスク・デバイスがホスト・コントローラー BIOS によって制御される場合は、それに関する情報を表示することができますが、afdisk でそれを区画化することはできません (DOS fdisk およびフォーマット・ユーティリティを使用します)。

o 選択されたディスク・デバイスが区画化されていない場合には、それをフォーマットする前に区画化しなければなりません。これを行うためには、画面の指示に従ってください。(F1 を押すと区画化オプションに関する説明が選られます)。

選択されたディスク・デバイスに関する情報が、画面の左下に現れます。1 ギガバイト未満のディスクは、64 ヘッド、32 セクター/トラック、および利用可能容量の MB 数に等しいシリンダーを持ちます。1 ギガバイトより大きいディスクは、255 ヘッド、63 セクター/トラック、および利用可能容量の 8 MB あたり 1 シリンダーを持ちます。

3. ディスク・デバイス上に新しい区画を作成するには、Ins を押します。以下のような画面が現れます。

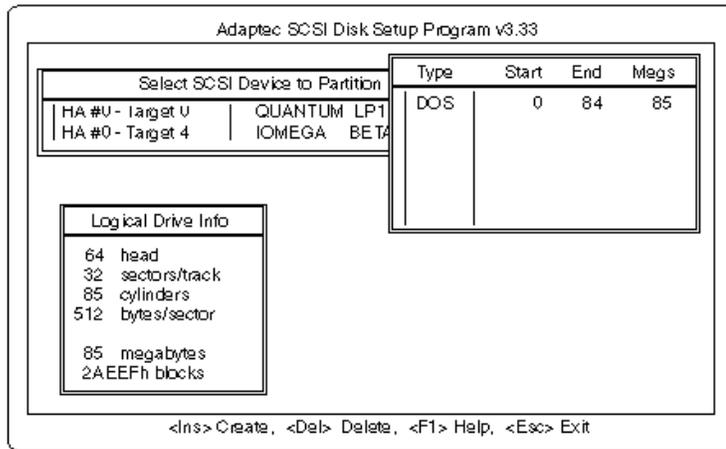


Create a DOS Partition ウィンドウは、ディスク・デバイス上にその全体容量に等しい 1 区画を作成するように提唱します。これを行いたい場合には、ステップ 5 にスキップします。

4. 区画のサイズを変更するには、矢印キーを使用して Start Cylinder および End Cylinder を選択し、希望する数字を入力します。最大 2ギガバイトの区画がサポートされます。

5. シリンダーの数が希望するものとなったときに、Esc を押します。確認のプロンプトが現れたら、Yes を選択し、そして Enter を押して区画を作成します。

同一ディスク・デバイス上にさらに区画を作成するためには、ステップ 3, 4, および 5 を繰り返します。ディスク上に区画を作成するにつれ、以下に示されるように、ウィンドウ画面の右上にそれらが追加されます。



6. Esc を押し、Select SCSI Device to Partition ウィンドウに戻ります。異なるディスク・デバイスを区画化したい場合には、リストからそのデバイスを選択し、前の各ステップを繰り返します。

7. afdisk を終了するには、Esc を押し、そして Yes を選択して終了を確認します。

取外し可能媒体マネージャー (rmvtool): DOS ベースの rmvtool ユーティリティを含んでいる場合は、この章を参考にします。このユーティリティを使用して取外し可能媒体のロック、ロック解除、および排出を行うことができます。この取外し可能媒体は、SyQuest 取外し可能カートリッジ・ドライブのカートリッジなどです。DOS プロンプトでコマンドを入力することによって rmvtool を実行します。以下に SCSI ID 5 でインストールされた取外し可能ドライブのコマンドがあります。

- o ディスク媒体をロックするには: rmvtool /lock /ID=5
- o ディスク媒体をロック解除するには: rmvtool /unlock /ID=5
- o ディスク媒体を排出するには: rmvtool /eject /ID=5

注:一部のデバイスは Eject コマンドをサポートしません。

デバイスが他の SCSI ID である場合には、その番号を 5 の代わりに入力します。どのデバイスがどの SCSI ID であるか分からない場合には、DOSプロンプトに続けて rmvtool /? を入力し、Enter を押します。SCSI デバイスのリストが現れます。(取外し可能媒体をサポートするデバイスは、マークされます。)

コンピューターが2つ以上のホスト・コントローラーを持つ場合には、そのコマンドに他の番号を追加する必要があります。たとえば、ホスト・アダプターが2つある場合には、その内の1つはホスト・コントローラー0で、他方はホスト・コントローラー1です。(この情報は `rmvtool /?` コマンドを入力すると現れます。) したがって、取外し可能ディスク・ドライブがホスト・コントローラー1の SCSI ID 3にある場合には、このコマンドを入力してディスク媒体をロックします。

```
rmvtool /lock /ID=1:3
```

`rmvtool` コマンドを二つ以上のデバイスについて実行することができ、そのコマンドを `autoexec.bat` ファイルに追加することができます。このコマンド行を `autoexec.bat` ファイルに追加すると、コンピューターのブート時に、`rmvtool` は2つのデバイス内の媒体をロックします。これは、ディスク媒体がロック解除のために他のコマンドが発行されるまで取り外されるのを阻止します。

```
rmvtool /lock /ID=4 /ID=5
```

Copyright (C) 1995 Adaptec, Inc. All rights reserved. Adaptec, the Adaptec logo, and EZ-SCSI are trademarks of Adaptec, Inc. which may be registered in some jurisdictions. All other trademarks used are owned by their respective owners.



Printed in Japan

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12



SA88-6623-00